まえがき

本書は、副題「初級から上級までの一貫シリーズ」が示すように、全6巻から成り立っている日本語教科書シリーズの第1巻です。

本シリーズは、国内外を問わず正規の日本語学校の教室で実際に使用されることを目的に開発されたものです。そのため、開発にあたっては、まったくの初心者から上級者までの一連の学習が、すき間なく、かつ重複することなく、効率よく達成できることを最大の目標としました。

また、それぞれの巻には学習到達目標が定められています。学習到達目標の定め方にはいろいろな手法がありますが、本シリーズは、現在、全世界で30万人もの受験者を擁し、唯一オーソライズされた日本語の試験として『日本語能力試験』があることに鑑み、それぞれの巻に同試験の合格レベルを割り当ててあります。ちなみに、本巻は修了時に、ほぼ80%の学生が日本語能力試験の4級に合格できるように構成されています。

これらの目標を達成するために、本シリーズの文法項目は同試験のシラバスのほぼ全領域をカバーするように構成されています。また、語彙基準は専門教育出版の『1万語語彙分類集』を、さらに、漢字基準は同じく同社の『語彙別漢字基準』を使用しています。この両書は同社の『日本語学力テスト』の出題基準ともなっているもので、そのレベル基準は日本語教育関係者から高い評価を得ているものです。これらのシラバス、基準の使用によって、本シリーズは、それぞれのレベルに応じた文法・文型、語彙、漢字が無理なく学習できることが可能になっています。

また、本シリーズのもう一つの特色は、教師用マニュアル、学生用マニュアル、練習問題集、テスト問題集、聴解教材、絵カードなど、周辺教材が豊富に用意されていることです。学生用マニュアルは、世界の主要言語については、ほぼすべて用意されることになっております。さらに、教師用マニュアルは単に文法解説のみに止まらず、各課の教育目標、教室において想定される学生からの質問への対応などの他、モデル授業プランも提示されておりますので、実際の授業経験の少ない教師も無理なく本書を使用して授業ができるように構成されております。

本シリーズが皆様の温かいご支援をいただき大きく成長できることを切に願っております。

2005年3月

編者代表記す

学習者のみなさまへ

「初級から上級までの一貫シリーズ　学ぼう！にほんご」は初級から上級までの日本語を全6冊で学習するテキストです。6冊の構成は次のとおりですが、第1冊から第6冊までの学習内容はひとつながりに連続していて、切れ目がありません。ちょうど1階から最上階にまで続く長い階段を一歩ずつ登っていくように作られています。

		累積学習期間（時間）	学習到達目標
Vol.1	初級1	3か月（200時間）	日本語能力試験4級合格
Vol.2	初級2	6か月（400時間）	日本語能力試験3級合格
Vol.3	初中級	9か月（600時間）	日本語能力試験2級合格
Vol.4	中級	12か月（800時間）	
Vol.5	中上級	15か月（1000時間）	日本語能力試験1級合格
Vol.6	上級	18か月（1200時間）	

＊各巻の学習はすべて200時間です。

各課のはじめに掲げられた文は、その課で学習する表現を示したもので、基本文・練習・対話を通じて習得します。先生が教えるとおりに練習を行って、確実に身に付けてください。「やってみよう」は主として読解に慣れるための文と問題を並べています。各課の終わりのページは会話の学習です。文章の書きことばとは違う話しことばの表現の仕方を覚えてください。

多彩な関連教材

読む・書く・聞く・話すの力を養う関連教材を豊富にそろえています。既に開発中のもの、および計画中のものは以下のとおりです。（一部仮称）

学生用マニュアル（中国語、韓国語、英語各版）／練習問題集／総合表記練習帳／聴解教材などのほかに、日本語学校向け総合テスト問題集があります。

また、この教科書を採用している学校には、学内テスト用のCD-ROMの提供も有料で行っています。

もくじ

まえがき……3

学習者のみなさまへ……4

多彩な関連教材……4

課の構成と練習の仕方……10

学習をはじめるまえに

1. 本書で登場する人物の紹介……12

2. 数と呼び方……14

3. あいさつ用語……15

4. 教室用語……15

5. 単語（身のまわりのもの）……16

第1課　わたしは　ワンです。……17

わたしは　ワンです。
これ／それ／あれは　本です。
これは　わたしの　本です。

＊～は　…です。(18)　＊これ／それ／あれ　は　～　です。(20)
＊これ／それ／あれは　～　の　…　です。(22)

第2課　ここは　日本語学校です。……25

ここ／そこ／あそこは　日本語学校です。
教室は　あちらです。
この　本は　500円です。

＊ここ／そこ／あそこ　は　～　です。(26)　＊～は　こちら／そちら／あちらです。(26)
＊この／その／あの　～は　…円です。(30)

第3課　今、何時ですか。……33

わたしの　会社は　9時から　5時までです。
ワンさんは　毎朝　6時に　起きます。
ワンさんは　きのう　勉強しました。

＊～は　…時から　…時　まで　です。(34)　＊～に　…ます。(36)
＊～ました。(38)

第4課　わたしは　北海道へ　行きます。.....41
きょうは　何月　何日ですか。
わたしは　北海道へ　行きます。
わたしは　来月　北海道へ　行きます。
ワンさんは　バスで　うちへ　帰りました。
わたしは　去年　兄と　日本へ　来ました。

＊何月　何日（42）　＊～へ　…移動表現　（行きます／来ます／帰ります）（43）
＊～で　…へ　移動表現　（行きます／来ます／帰ります）（45）
＊～と　…へ　移動表現（46）

第5課　ご飯を　食べます。.....49
ご飯を　食べます。
ワンさんは　はしで　ご飯を　食べます。
わたしは　スーパーで　魚を　買いました。
いっしょに　サッカーを　しませんか。

＊～を　…ます。（50）　＊～で　…を　—ます。（51）　＊～で　…を　—ました。（52）
＊いっしょに　～ませんか。　／　～ましょう。（54）

第6課　夏は　暑いです。.....57
夏は　暑いです。
大阪は　にぎやかな　町です。
飛行機は　船より　はやいです。
あの　店は　駅から　近いです。そして、おいしいです。

＊形容表現（1）（58）　＊形容表現（2）（61）　＊～は　…より　—です。（62）
＊～です。　そして、…です。（63）　＊～ですが、…です。（63）

第7課　わたしは　海が　好きです。.....65
わたしは　海が　好きです。
りんごと　みかんと　どちらが　好きですか。
横浜は　人が　多いです。

＊～が　好きです。／～が　好きですから、…。（66）
＊～と　…と　どちらが　—ですか。（68）　＊～は　…が　—ます／です。（70）

第8課　あそこに　ワンさんが　います。.....73
あそこに　ワンさんが　います。
あそこに　郵便局が　あります。
わたしは　兄が　2人　います。
わたしは　日本に　1年　います。

＊～います。／～あります。（74）　＊～が　…います。／…あります。（76）
＊～に　…います。／…あります。／…かかります。（78）

第9課　かばんが　ほしいです。.....81

わたしは　かばんが　ほしいです。
わたしは　映画を　見たいです。
昼ご飯を　食べに　行きます。
この　ペンは　書きやすいです。

＊～ほしいです。(82)　＊～たいです。(83)　＊～に　行きます／来ます／帰ります。(84)
＊～やすいです。／～にくいです。(86)

第10課　ご飯を　食べて　います。.....89

ご飯を　食べて　います。
飛行機が　飛んで　います。
東京に　住んで　います。
めがねを　かけて　います。

＊～て　います。(1)(90)　＊～て　います。(2)(92)　＊～て　います。(3)(94)

第11課　朝ご飯を　食べて、歯を　みがいて、学校へ　行きます。.....97

朝ご飯を　食べて、歯を　みがいて、学校へ　行きます。
こちらに　座って　ください。
キムさんは　やさしくて、きれいです。
歯を　みがいてから、寝ます。
お酒を　飲みながら、話します。

＊～て、…て、—ます。(98)　＊～て　ください。(99)　＊～は　…て、—です。(100)
＊～て　から、…。(102)　＊～ながら、…。(103)

第12課　たばこを　吸わないで　ください。.....105

ここで　たばこを　吸わないで　ください。
かさを　持たないで、学校へ　来ました。
教室では　日本語で　話さなければ　なりません。
カレーライスに　します。

＊～ないで　ください。(106)　＊～ないで、…。(108)
＊～なければ　なりません。(109)　＊～に　します。(111)

第13課　ここに　座っても　いいです。.....113

ここに　座っても　いいです。
漢字で　書かなくても　いいです。
窓を　開けては　いけません。
ここに　座っても　かまいません。
ここに　座らなくても　かまいません。

＊～ても　いいです。／～なくても　いいです。(114)　＊～ては　いけません。(116)
＊～ても　かまいません。／～なくても　かまいません。(118)

第14課　わたしは　キムさんに　プレゼントを　あげました。..... 121
わたしは　キムさんに　プレゼントを　あげました。
わたしは　キムさんに　中国語を　教えて　あげました。
わたしは　ワンさんに　プレゼントを　もらいました。
わたしは　ワンさんに　中国語を　教えて　もらいました。
ワンさんが　プレゼントを　くれました。
ワンさんが　中国語を　教えて　くれました。

＊～は　…に　—を　あげました。(122)　＊～は　…に　—を　．．て　あげました。(122)
＊～は　…に　—を　もらいました。(123)　＊～は　…に　—を　．．て　もらいました。(123)
＊～が　…を　くれました。(124)　＊～が　…を　．．て　くれました。(124)
＊（あなたは）　だれに　～を　あげましたか。(126)
＊（あなたは）　だれに　～を　もらいましたか。(126)

第15課　わたしの　趣味は　サッカーを　することです。..... 129
わたしは　二十歳に　なりました。
わたしの　趣味は　サッカーを　することです。
ワンさんは　日本語を　話すことが　できます。
春に　なると、花が　咲きます。

＊～になります。／～くなります。(130)　＊～は　…　ことです。(131)
＊～　ことが　できます。(133)　＊～と　…。(135)

第16課　歌舞伎を　見た　ことが　あります。..... 137
歌舞伎を　見た　ことが　あります。
日曜日は　映画を　見たり、美術館へ　行ったり　します。
めがねを　かけた　まま、寝ています。
犬の　散歩を　した　あとで、ご飯を　食べます。

＊～　ことが　あります。(138)　＊～たり、…たり　します。(140)
＊～たまま、…。(141)　＊～あとで、…。(142)

第17課　あした　新宿で　会う？..... 145
あした　新宿で　会う？
ワンさんは　すぐ　帰ると　言いました。
あした　雪が　降ると　思う。／思います。

＊普通表現（146）　＊～と　言います。／言う。(148)
＊～と　思います。／思う。(149)　＊～でしょう。／だろう。(152)

第18課　これは　母が　作った　服です。..... 153
これは　母が　作った　服です。
寝る　まえに、日記を　書きます。
台風が　来るから　きょうは　帰った　ほうが　いいです。
京都へ　行った　とき、桜を　見ました。

＊連体修飾（154）　＊～まえに、…。（155）　＊…ほうが　いいです。（156）
＊～とき、…。（158）

第19課　雨が　降ったら、行きません。……161
風邪を　引いて、学校を　休みました。
雨が　降ったら、行きません。
雨が　降っても、行きます。
あの　店は　おいしいし、安いし、便利です。

＊～て、…ました。（162）　＊～たら、…。（164）　＊～ても、…。（165）
＊～し、…し、—。／～し、…から、—。（166）

第20課　窓が　閉まって　います。……169
窓が　閉まって　います。
窓が　開きます。／窓を　開けます。
壁に　絵が　かけて　あります。
部屋を　明るく　しました。

＊自動詞・他動詞（170）　＊～て　います。（4）（171）　＊～て　あります。（172）
＊～く　します。／～に　します。（174）

物の数え方……178
動詞の活用表……180
丁寧体と普通体……182
自動詞と他動詞……183
五十音順ワードリスト……184

五十音　ひらがな……表2
　　カタカナ……表3

課の構成と練習の仕方

1. 課の構成

1課8ページで構成されており、1課につき3～4の文型を学ぶ。

1ページ目　導入ページ　課で習う文型の提示、イラスト

2、3ページ
4、5ページ
6、7ページ　} 基本的には1見開きで1つの文型を学習
基本文、練習、対話、やってみよう　から構成される

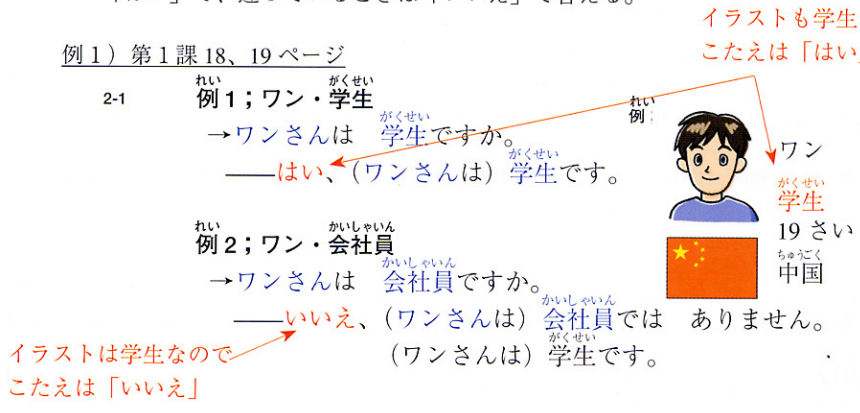
8ページ　会話

2. 練習の仕方

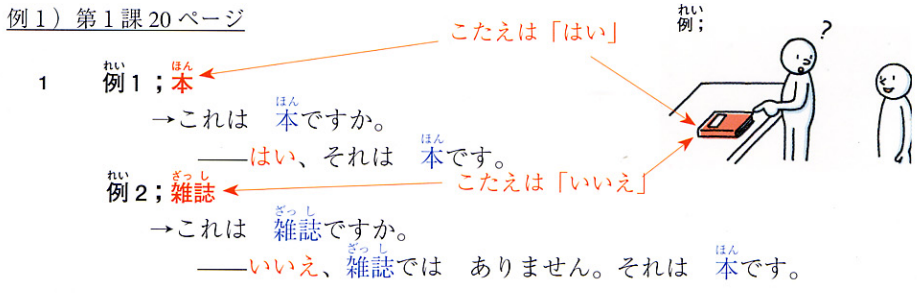
基本文　文型の形を示す。代入練習

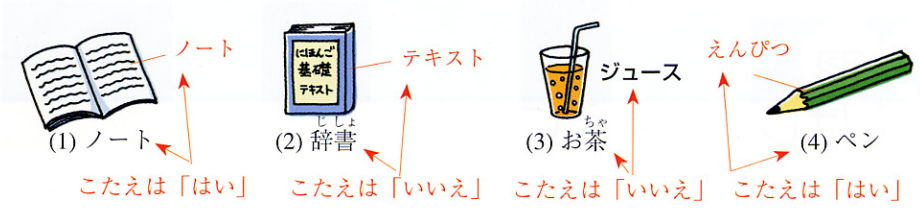
練習　活用練習、「はい／いいえ」で答える疑問文、疑問詞疑問文などの練習をする。
例を参考に解く。イラストを見て答える場合、質問とイラストが合っているときは「はい」で、違っているときは「いいえ」で答える。

例1）第1課 18、19ページ



例1）第1課 20ページ





対話　その課で習った文型を使って、対話の基本的な形を学ぶ。

ワン、リー、カルロス、中国などは実際の学生の名前や国などを入れ替えて練習する

例）第 1 課 19 ページ

1　A：はじめまして。わたしはワンです。どうぞよろしく。
　　B：わたしはリーです。こちらこそよろしく。

入れ替えよう
お仕事はなんですか
おいくつですか

2　A：失礼ですが、お国はどちらですか。
　　B：中国です。

「入れ替えよう」に示されているものを代入して、いろいろな質問を練習する

例）第 13 課 117 ページ

1　A：お母さん、遊びに行ってもいいですか。
　　B：いいえ、遊びに行ってはいけません。宿題が先ですよ。

そのまま代入

文末を変換して代入

入れ替えよう
お風呂に入ります　—　ご飯
友だちのうちへ行きます　—　家の手伝い

やってみよう　勉強したことをゲームや作文などいろいろな形で練習する。

教師がどちらかを提示し、学生に答えさせる練習

例）第 1 課 21 ページ

A ですか、B ですか。

例）ボールペン・シャープペンシル
本・雑誌
お茶・水
英語の辞書・日本語の辞書
「ナ」・「メ」
「れ」・「わ」

例；A：ボールペンですか、シャープペンシルですか。
　　B：ボールペンです。

会話　より実践的な会話練習

学習をはじめるまえに

1．本書で登場する人物の紹介

ホームステイ先の家族

田中 ひろし

貿易会社の 社長
ワンさんの お父さんの 友だち
50 歳

田中 みどり

妻
48 歳

田中 道子

娘
21 歳

王 明

日本語学校の 学生
19 歳・中国（上海）

日本語学校の人たち

山田 一郎

日本語の 先生
26 歳

朴 明淑

22 歳・韓国

ビル

22 歳・アメリカ

カルロス

20 歳・ブラジル

李 志敏

19 歳・シンガポール

キムさんの 家族と 友達

金 美英

東京大学の 学生
21歳・韓国

金 賢珠

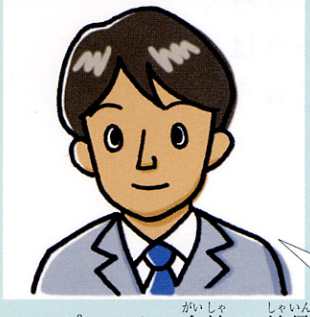
キムさんの 姉
日本の 旅行会社の 社員
キムさんと 同居中
25歳・韓国

朴 明淑

キムさんの 同郷の 友だち
22歳・韓国

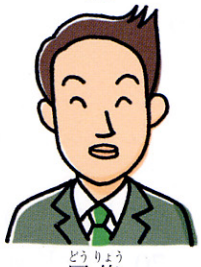
会社の 人たち

スタット



コンピューター会社の 社員
25歳・タイ

今井



同僚
27歳

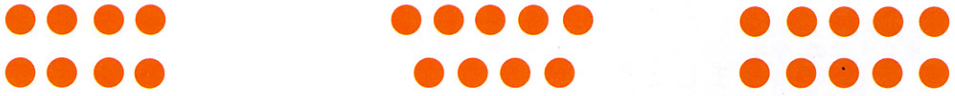
小林 部長

上司
45歳

2．数と呼び方

0 れい／ゼロ　1 いち　2 に　3 さん

4 し／よん　5 ご　6 ろく　7 しち／なな



8 はち　9 く／きゅう　10 じゅう

11 じゅういち
12 じゅうに
13 じゅうさん
14 じゅうし／じゅうよん
15 じゅうご
16 じゅうろく
17 じゅうしち／じゅうなな
18 じゅうはち
19 じゅうく／じゅうきゅう
20 にじゅう

30 さんじゅう　40 よんじゅう　50 ごじゅう
60 ろくじゅう　70 ななじゅう　80 はちじゅう
90 きゅうじゅう　100 ひゃく

3. あいさつ用語

1. おはよう／おはようございます
2. こんにちは
3. こんばんは
4. さようなら
5. ありがとう／ありがとうございます
6. すみません
7. お願いします
8. 失礼します
9. いただきます
10. ごちそうさま／ごちそうさまでした

4. 教室用語

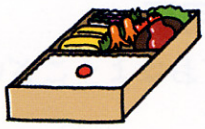
1. 始めましょう
2. 終わりましょう
3. 休みましょう
4. わかりますか
   …はい、わかります
   …いいえ、わかりません
5. もう一度
6. いいです
7. だめです
8. 教科書を開いてください
9. 教科書をしまってください
10. テスト（試験）をします
11. 質問がありますか
12. あとについて言ってください
13. 答え、例
14. 名前、クラス

5. 単語（身のまわりのもの）

携帯電話

公衆電話

弁当



カップラーメン

おにぎり

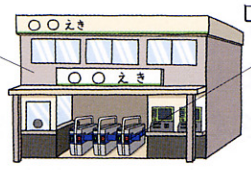
お湯

お茶

コーラ

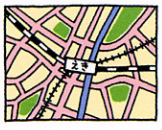
コンビニ

駅　改札口



時刻表

地図

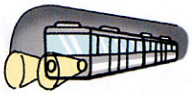


路線図

電車

バス

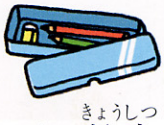
地下鉄



タクシー

えんぴつ

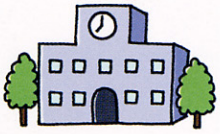
筆箱



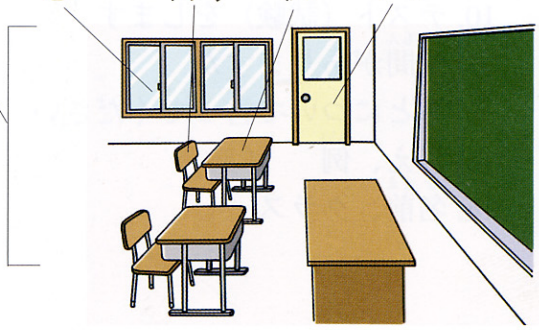
シャープペンシル

ボールペン

学校



教室　窓　椅子　机　ドア



第1課（だいか） わたしは　ワンです。

わたしは　ワンです。
これ／それ／あれは　本（ほん）です。
これは　わたしの　本（ほん）です。

～は　…です。

基本文

1　わたし　は　ワン　です。

がくせい　19 さい　ちゅうごくじん

2　わたし　は　かいしゃいん　では　ありません。

21 さい　かんこくじん

3　あなた　は　キムさん　です　か。

せんせい　にほんじん

練習

1　**例；学生→はい／いいえ**

→あなたは　学生ですか。

——はい、（わたしは）学生です。

——いいえ、（わたしは）学生では　ありません。

(1) 会社員→はい　　(2)30 さい→いいえ

(3) アメリカ人→いいえ　　(4) キム（さん）→はい

2-1　**例 1；ワン・学生**

→ワンさんは　学生ですか。

——はい、（ワンさんは）学生です。

例 2；ワン・会社員

→ワンさんは　会社員ですか。

——いいえ、（ワンさんは）会社員では　ありません。

（ワンさんは）学生です。

例；

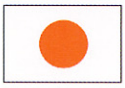
ワン
学生
19 さい
中国

(1) キム・学生　　(2) スタット・ベトナム人　　(3) 山田・26 さい

(4) カルロス・会社員　　(5) パク・学生　　(6) 道子・日本人

キム
学生

21 さい
韓国

山田
先生

26 さい
日本

パク
学生

22 さい
韓国

スタット
会社員

25 さい
タイ

カルロス
学生

20 さい
(はたち)
ブラジル

道子
学生

21 さい
日本

2-2 **例1；ワンさんは　学生です。(カルロス)**

→ A: ワンさんは　学生です。カルロスさんも　学生ですか。
B: はい、カルロスさんも　学生です。

例2；ワンさんは　学生です。(スタット)

→ A: ワンさんは　学生です。スタットさんも　学生ですか。
B: いいえ、スタットさんは　学生では　ありません。
スタットさんは　会社員です。

(1) キムさんは　韓国人です。(パク)
(2) スタットさんは　会社員です。(カルロス)
(3) 山田先生は　26 さいです。(スタット)
(4) 道子さんは　学生です。(パク)

2-3 **例；学生・19 さい・中国**

→ 学生です。19 さいです。中国人です。だれ ですか。
——ワンさんです。

(1) 学生・21 さい・韓国
(2) 会社員・25 さい・タイ
(3) 学生・はたち・ブラジル
(4) 学生・21 さい・日本

対話

1 A：はじめまして。わたしはワンです。どうぞよろしく。
B：わたしはリーです。こちらこそよろしく。

2 A：失礼ですが、お国はどちらですか。
B：中国です。

3 A：すみません、あの方はどなたですか。
B：(あの方は) カルロスさんです。

入れ替えよう
お仕事はなんですか
おいくつですか

これ／それ／あれ は　～ です 。

基本文

1　これ　は　えんぴつ　です。　　めがね

2　それ　は　いす　です。　　つくえ

3　あれ　は　まど　です。　　テレビ

4　これ　は　カメラ　の　ほん　です。　　えいが・ざっし

これ　　それ　　あれ

練習

1　例1；本

→これは　本ですか。

——はい、それは　本です。

例2；雑誌

→これは　雑誌ですか。

——いいえ、雑誌では　ありません。それは　本です。

例；

(1) ノート

(2) 辞書

ジュース

(3) お茶

(4) ペン

2　例1；本

→それは　本ですか。

——はい、そうです。これは　本です。

例2；雑誌

→それは　雑誌ですか。

——いいえ、ちがいます。これは　本です。

例；

(1) 携帯電話

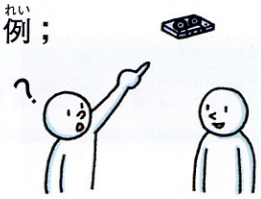
(2) コーヒー

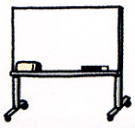
(3) ハンカチ

(4) 時計

3 例；あれは　なん　ですか。
——あれは　テープです。

例；




(1) ホワイトボード

(2)

(3) コンピュータ

(4) たな

4 例；それは　なん　の　本　ですか。
——これは　映画　の　本　です。

例；本（映画）

(1) テープ（日本語）

(2)CD（音楽）

(3) 新聞（中国語）

(4) 雑誌（コンピューター）

対話

A：これはなんのテキストですか。
B：日本語のテキストです。
A：それも日本語のテキストですか。
B：いいえ、ちがいます。
これは英語のテキストです。

入れ替えよう

CD — タイ語の CD — 中国語の CD
雑誌 — 自動車の雑誌 — バイクの雑誌

やってみよう！

A ですか、B ですか。

例；ボールペン・シャープペンシル
A：それはボールペンですか、シャープペンシルですか。
B：これはボールペンです。

(1) 本・雑誌　(2) お茶・水　(3) 英語の辞書・日本語の辞書
(4)「ナ」・「メ」　(5)「れ」・「わ」

これ／それ／あれは　～ の　… です 。

基本文

1　これ　は　わたし　の　とけい　です。　ワンさん・かばん

2　それ　は　わたし　の　です。　あの　ひと

3　あの　カメラ　は　わたし　の　です。　ラジオ・せんせい

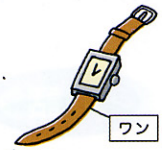
この　　その　　あの

練習

1　例(れい)1；ワン

→これは　ワンさんの　時計(とけい)ですか。

——はい、(これは) ワンさんの (時計(とけい)) です。

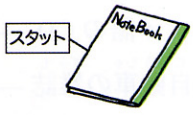


例(れい)；

例(れい)2；あなた

→これは　あなたの　時計(とけい)ですか。

——いいえ、わたしの　では　ありません。ワンさんの　です。



(1) スタット

(2) パク

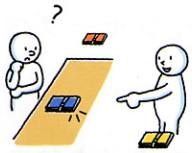
(3) 山田先生(やまだせんせい)

2　例(れい)；帽子(ぼうし)

→ワンさんの　帽子(ぼうし)は　どれ　ですか。

——これです。

例(れい)；



(1) 手帳(てちょう)

(2) テキスト

(3) かばん

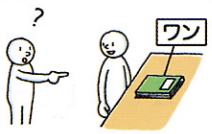
3 **例1；ワン**

→その　本は　ワンさんの　ですか。

——はい、そうです。

（この　本は）　ワンさんの　です。

例；



例2；あなた

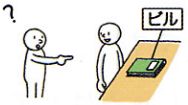
→その　本は　あなたの　ですか。

——いいえ、ちがいます。（この　本は）　ワンさんの　です。

(1) 道子

(2) ビル

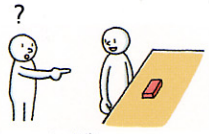
(3) スタット



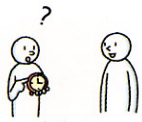
(4) 山田先生

4 **例；**その　筆箱は　だれの　ですか。

——（これは）　ワンさんの　です。

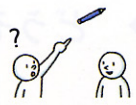


例；筆箱（ワン）



(1) 時計（キム）

(2) 消しゴム（わたし）



(3) えんぴつ（リー）

(4) 雑誌（ビル）

対話

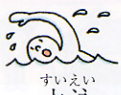
A：趣味はなんですか。

B：サッカーです。あなたの趣味は？

A：読書です。

入れ替えよう

スポーツ



水泳

野球

料理

ゲーム

映画

ピアノ

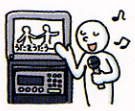
読書

インターネット

サッカー

バレーボール

ピンポン



カラオケ

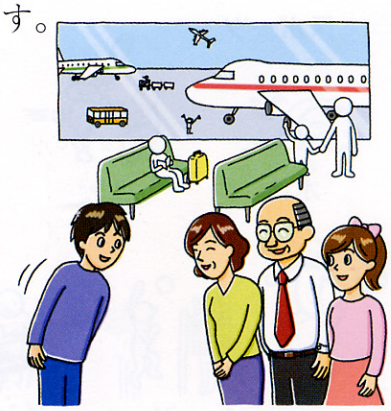
音楽

散歩

やってみよう！

はじめまして。 わたしはキム　ミヨンです。 かんこくのソウルからきました。 とうきょうだいがくのがくせいです。 しゅみはピアノです。 どうぞよろしく。	

会話（かいわ）　どうぞ　よろしく。

（空港（くうこう）で）

田中（たなか）：あのー、ワンさんですか。
ワ　ン：はい、ワンです。田中（たなか）さんですか。
田中（たなか）：田中（たなか）です。日本（にほん）へようこそ。
ワ　ン：はじめまして。どうぞよろしく。
田中（たなか）：はじめまして。こちらは妻（つま）のみどりと娘（むすめ）の道子（みちこ）です。
みどり：みどりです。どうぞよろしくおねがいします。
道子（みちこ）：道子（みちこ）です。よろしくおねがいします。
ワ　ン：こちらこそ。